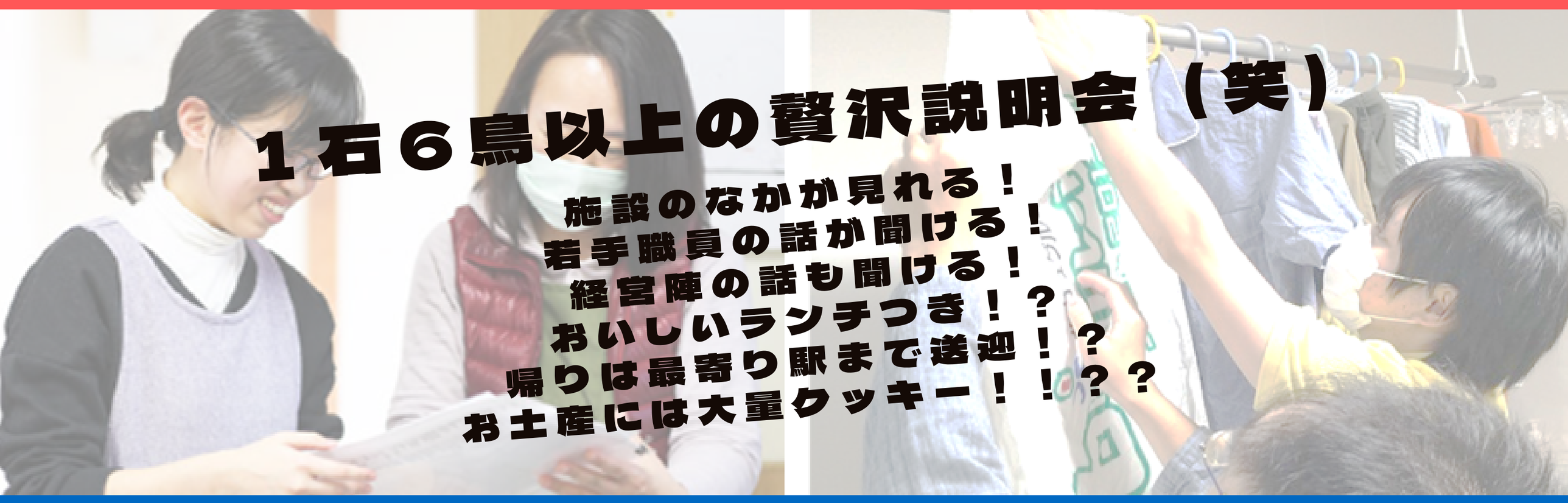
社会福祉法人ＨＯＰ



学部学科不問!企業説明会

百聞は一見に如かず
障がい福祉の魅力を体感せよ

日時

※すべて10：00～14：00(予定)
※この他の日程やオンラインでの企業説明のみも随時承っております

第１回　７月　８日(土)
第２回　７月１３日(木)
第３回　７月１８日(火)
第４回　７月２６日(水)
第５回　７月３１日(月)

集合場所

センターゆうあい
札幌市西区二十四軒4条6丁目3-4/地下鉄琴似駅より徒歩5分

内容

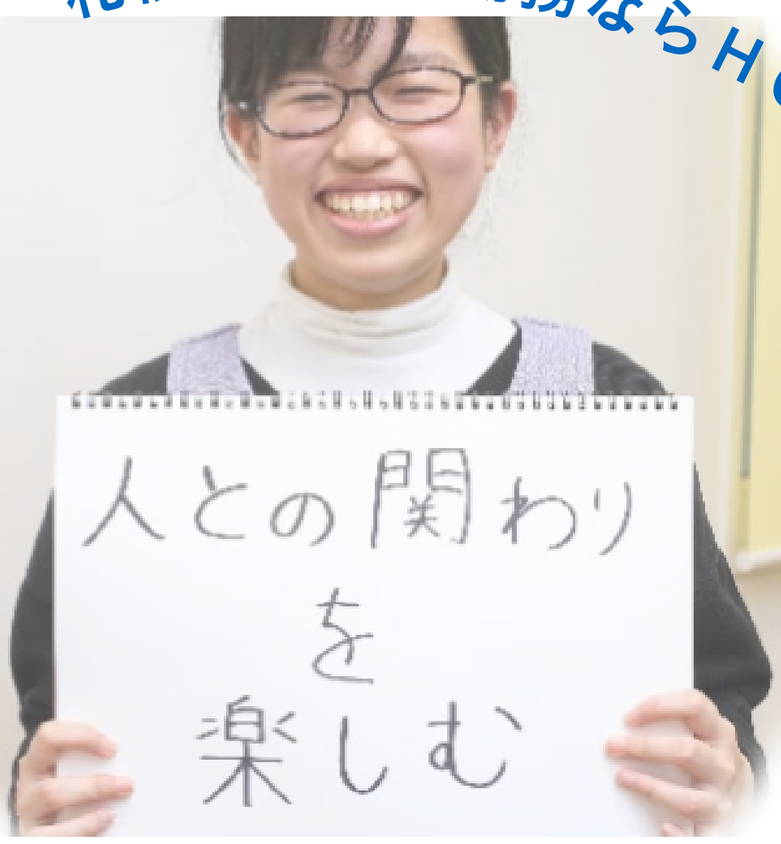
施設見学(3か所程度)
企業概要の説明、質疑応答など

HOP_SAIYO

☜お申込や採用情報は
ジョブキャリ北海道
2024かInstagramDMまで！
（担当　法人本部・成田）

障がい福祉の支援員・保育士さん大募集！

札幌の駅チカ勤務ならHOP



HOPってなに？

　障がいのある方が地域で暮らし・働き・活動していくことを主として、社会参加の促進や自立生活の確立を支援するために活動している団体です。
　理事長・竹田 保を中心とした障がい当事者らが、重度身体障がい者の就労推進や生活支援を目的として1987年から活動を開始。ホップという愛称で親しまれながら活動の幅を広げ、2003年に社会福祉法人HOPを設立しました。
　札幌市内12か所で障がい福祉サービス事業所を運営しており、団体発足当初10数名だった一緒に働く仲間は今や144名まで増えました。
　また、HOPグループとしてヘルパー事業等を行なうNPO法人「ホップ障害者地域生活支援センター」や福祉用具販売等を行なう株式会社を持っています。

どんな施設を持っているの？

　知的障がい等のある方がパン・弁当製造や接客、軽作業等を行なう就労支援事業所、身体障がい等のある方が身体機能維持を目的とした軽い運動や創作活動等を行なう生活介護事業所、さまざまな障がいのある方が地域で安心安全に暮らすことをサポートするグループホーム等を運営しています。
　このほか、障がいを持ったお子さんの支援や、ボランティアさんとその支援を要する方のマッチング事業等、多様なニーズに応えるべく事業を展開しています。

理事長メッセージ

　働くために朝起きて顔を洗い、服を着て外出する。仕事を終えて家に帰り、食事をしてお風呂に入る。誰にも気兼ねなくトイレに行く。そうした普通の生活を支えたいと思い、今日まで生活支援や働く場を作ってきました。

「どんなに些細なことも相談できる身近な存在でありたい」

　そんな想いを胸に一緒に働く大切な仲間がもっともっと増えてほしい。
　それがわたしたちの願いです。

　社会福祉法人HOP　理事長　竹田　保